

記入要領

- ・当該事業によるアウトカム指標の変化を把握
- ・道路種別により評価項目は適宜変更
- ・効果が認められる評価項目は□を■に変更
- ・●印の評価項目については定量的評価の結果を記載

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道3号(南九州西回り自動車道) 出水阿久根道路
事業主体	九州地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業B/C=2.8 残事業B/C=2.9
	事業実施環境	□ ルート確定済	
		□ 円滑な事業執行の環境が整っている	

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	一般国道3号現道の年間渋滞損失時間：32.4万人・時間/年 ⇒ 5.9万人・時間/年 一般国道3号現道の渋滞損失時間軽減率：82%
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	阿久根駅～出水駅 約34分→約26分 約8分短縮
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	□ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	長島町のぶり(養殖) [全国一位の収穫量] は福岡・熊本方面への輸送時間の短縮が見込まれる 阿久根市から八代市までの所要時間：現在約130分⇒完成時約40分 [約90分短縮]
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	出水市から薩摩川内市までの所要時間は現在約60分⇒完成時約40分[約20分短縮]
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	阿久根市から二次生活圏の中心都市である出水市へのアクセス向上 (整備をしない場合41分⇒整備をした場合26分:約15分短縮)
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	出水市は世界最大級のツル越冬地があり、出水ツル博物館(クレインパークいずみ)は全体の3割が県外からの来館者。 阿久根大島海水浴場【宿泊者の約4割が熊本方面】 阿久根市から八代市までの所要時間:現在約130分⇒完成時約40分[約90分短縮]
		<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる
<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される			
無電柱化による美しい町並みの形成		<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	出水市役所～鹿児島市立病院 約114分→約75分 約39分短縮	

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	迂回路：国道328号～（一）出水高尾野線～国道504号
		<input checked="" type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	九州縦貫自動車道
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する			
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	一般国道3道現道 約13,000 t-CO2/年削減
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	一般国道3道現道 約5.3%削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	一般国道3道現道 約5.2%削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	阿久根市折口 現況夜間7.1dB⇒将来6.8dB
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
一般国道３号	出水阿久根道路	L = 14.9 Km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
23,500~25,300	4	九州地方整備局

① 費用

	改築費	維持修繕費	合計
基準年	平成18年度		
単純合計	498億円	153億円	651億円
うち残事業分	479億円	153億円	632億円
基準年における 現在価値 (C)	383億円	53億円	437億円
うち残事業分	362億円	53億円	415億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	平成18年度			
供用年	平成28年度			
単年便益 (初年便益)	34億円	4億円	3億円	41億円
基準年における 現在価値 (B)	1,028億円	109億円	74億円	1,211億円
うち残事業分	1,028億円	109億円	74億円	1,211億円

③ 結 果

費用便益比 (事業全体)	2.8
費用便益比 (残事業)	2.9

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

事業名：出水阿久根道路（事業全体・残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 14.9km	交通量	[台/日]	0	24,300	
	走行時間	[分]	0	11	
	走行時間費用	[億円/年]	0	70	
②主な周辺道路	現道(国道3号) : 16.8km	交通量	[台/日]	17,000	8,300
		走行時間	[分]	28	23
		走行時間費用	[億円/年]	125	48
	主) 阿久根東郷線等 : 18.4km	交通量	[台/日]	7,000	2,500
		走行時間	[分]	31	30
		走行時間費用	[億円/年]	57	19
	国道328号 : 13.0km	交通量	[台/日]	8,500	5,800
		走行時間	[分]	19	19
		走行時間費用	[億円/年]	42	29
	国道504号等 : 10.5km	交通量	[台/日]	9,400	7,300
		走行時間	[分]	17	17
		走行時間費用	[億円/年]	42	32
③その他道路合計 : 15667.8km	走行時間費用	[億円/年]	25,604	25,574	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：15741.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	25,869	25,773	97

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

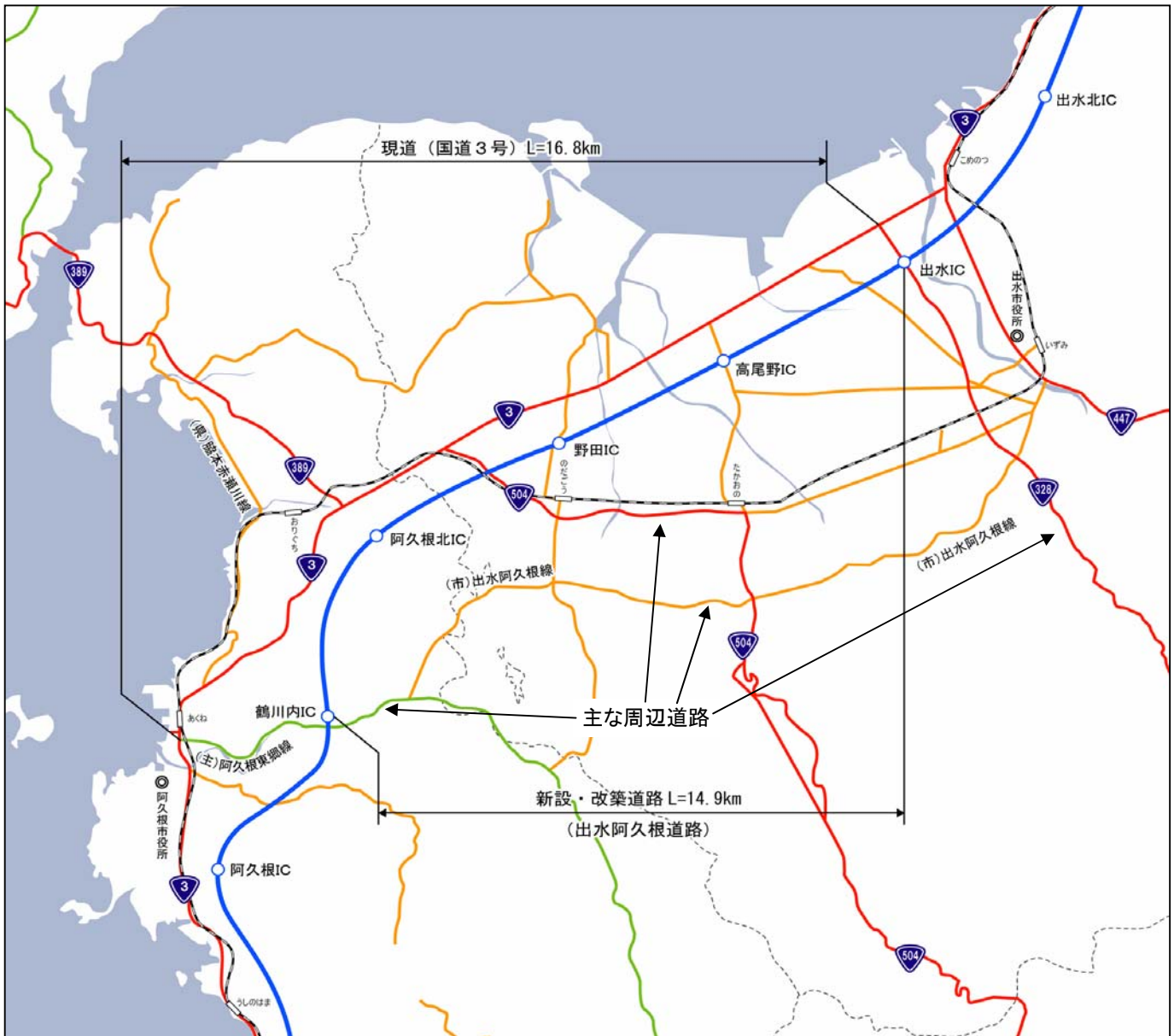
※ 1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※ 2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：出水阿久根道路（事業全体・残事業）



費用便益分析の条件

事業名：出水阿久根道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	40年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成18年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input type="checkbox"/>	
	複数時点での推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H11,H42)	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H11センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の場合	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で並行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載 各道路区間(リンク)毎の混雑の度合いに応じた速度差を考慮するとともに、1日の平均的な走行状態を表現するため「加重平均速度」を用いた。	<input checked="" type="checkbox"/>	
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	

費用の現在価値算定表

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道3号 出水阿久根道路(全事業)

採用単価の根拠 一般国道(直轄)		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.27	14.9	4.02

年次	年度	割戻率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-19年目	H 9	1.4233	1	1	0	0
-18年目	H 10	1.3686	1	2	0	0
-17年目	H 11	1.3159	1	1	0	0
-16年目	H 12	1.2653	3	3	0	0
-15年目	H 13	1.2167	2	2	0	0
-14年目	H 14	1.1699	2	2	0	0
-13年目	H 15	1.1249	1	1	0	0
-12年目	H 16	1.0816	1	1	0	0
-11年目	H 17	1.0400	2	2	0	0
-10年目	H 18	1.0000	5	5	0	0
-9年目	H 19	0.9615	43	41	0	0
-8年目	H 20	0.9246	43	39	0	0
-7年目	H 21	0.8890	43	38	0	0
-6年目	H 22	0.8548	43	36	0	0
-5年目	H 23	0.8219	43	35	0	0
-4年目	H 24	0.7903	43	34	0	0
-3年目	H 25	0.7599	43	32	0	0
-2年目	H 26	0.7307	43	31	0	0
-1年目	H 27	0.7026	43	30	0	0
供用開始年次	H 28	0.6756	0	0	4	3
1年目	H 29	0.6496	0	0	4	2
2年目	H 30	0.6246	0	0	4	2
3年目	H 31	0.6006	0	0	4	2
4年目	H 32	0.5775	0	0	4	2
5年目	H 33	0.5553	0	0	4	2
6年目	H 34	0.5339	24	13	4	2
7年目	H 35	0.5134	24	12	4	2
8年目	H 36	0.4936	24	12	4	2
9年目	H 37	0.4746	24	11	4	2
10年目	H 38	0.4564	0	0	4	2
11年目	H 39	0.4388	0	0	4	2
12年目	H 40	0.4220	0	0	4	2
13年目	H 41	0.4057	0	0	4	2
14年目	H 42	0.3901	0	0	4	1
15年目	H 43	0.3751	0	0	4	1
16年目	H 44	0.3607	0	0	4	1
17年目	H 45	0.3468	0	0	4	1
18年目	H 46	0.3335	0	0	4	1
19年目	H 47	0.3207	0	0	4	1
20年目	H 48	0.3083	0	0	4	1
21年目	H 49	0.2965	0	0	4	1
22年目	H 50	0.2851	0	0	4	1
23年目	H 51	0.2741	0	0	4	1
24年目	H 52	0.2636	0	0	4	1
25年目	H 53	0.2534	0	0	4	1
26年目	H 54	0.2437	0	0	4	1
27年目	H 55	0.2343	0	0	4	1
28年目	H 56	0.2253	0	0	4	1
29年目	H 57	0.2166	0	0	4	1
30年目	H 58	0.2083	0	0	4	1
31年目	H 59	0.2003	0	0	4	1
32年目	H 60	0.1926	0	0	4	1
33年目	H 61	0.1852	0	0	4	1
34年目	H 62	0.1780	0	0	4	1
35年目	H 63	0.1712	0	0	4	1
36年目	H 64	0.1646	0	0	4	1
37年目	H 65	0.1583	0	0	4	1
38年目	H 66	0.1522	0	0	4	1
39年目	H 67	0.1463	-24	-3	4	1
合計			474	383	153	53
単純事業費計			498		153	

- 注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
- 注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。
- 注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

費用の現在価値算定表

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道3号 出水阿久根道路(残事業)

採用単価の根拠 一般国道(直轄)		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.27	14.9	4.02

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-19年目	H 9	1.4233	0	0	0	0
-18年目	H 10	1.3686	0	0	0	0
-17年目	H 11	1.3159	0	0	0	0
-16年目	H 12	1.2653	0	0	0	0
-15年目	H 13	1.2167	0	0	0	0
-14年目	H 14	1.1699	0	0	0	0
-13年目	H 15	1.1249	0	0	0	0
-12年目	H 16	1.0816	0	0	0	0
-11年目	H 17	1.0400	0	0	0	0
-10年目	H 18	1.0000	0	0	0	0
-9年目	H 19	0.9615	43	41	0	0
-8年目	H 20	0.9246	43	39	0	0
-7年目	H 21	0.8890	43	38	0	0
-6年目	H 22	0.8548	43	36	0	0
-5年目	H 23	0.8219	43	35	0	0
-4年目	H 24	0.7903	43	34	0	0
-3年目	H 25	0.7599	43	32	0	0
-2年目	H 26	0.7307	43	31	0	0
-1年目	H 27	0.7026	43	30	0	0
供用開始年次	H 28	0.6756	0	0	4	3
1年目	H 29	0.6496	0	0	4	2
2年目	H 30	0.6246	0	0	4	2
3年目	H 31	0.6006	0	0	4	2
4年目	H 32	0.5775	0	0	4	2
5年目	H 33	0.5553	0	0	4	2
6年目	H 34	0.5339	24	13	4	2
7年目	H 35	0.5134	24	12	4	2
8年目	H 36	0.4936	24	12	4	2
9年目	H 37	0.4746	24	11	4	2
10年目	H 38	0.4564	0	0	4	2
11年目	H 39	0.4388	0	0	4	2
12年目	H 40	0.4220	0	0	4	2
13年目	H 41	0.4057	0	0	4	2
14年目	H 42	0.3901	0	0	4	1
15年目	H 43	0.3751	0	0	4	1
16年目	H 44	0.3607	0	0	4	1
17年目	H 45	0.3468	0	0	4	1
18年目	H 46	0.3335	0	0	4	1
19年目	H 47	0.3207	0	0	4	1
20年目	H 48	0.3083	0	0	4	1
21年目	H 49	0.2965	0	0	4	1
22年目	H 50	0.2851	0	0	4	1
23年目	H 51	0.2741	0	0	4	1
24年目	H 52	0.2636	0	0	4	1
25年目	H 53	0.2534	0	0	4	1
26年目	H 54	0.2437	0	0	4	1
27年目	H 55	0.2343	0	0	4	1
28年目	H 56	0.2253	0	0	4	1
29年目	H 57	0.2166	0	0	4	1
30年目	H 58	0.2083	0	0	4	1
31年目	H 59	0.2003	0	0	4	1
32年目	H 60	0.1926	0	0	4	1
33年目	H 61	0.1852	0	0	4	1
34年目	H 62	0.1780	0	0	4	1
35年目	H 63	0.1712	0	0	4	1
36年目	H 64	0.1646	0	0	4	1
37年目	H 65	0.1583	0	0	4	1
38年目	H 66	0.1522	0	0	4	1
39年目	H 67	0.1463	-24	-3	4	1
合計			455	362	153	53
単純事業費計			479		153	

- 注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
- 注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。
- 注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道3号 出水阿久根道路(全事業)

年次	年度 (基準年) H18	総走行台キロの年次別伸び率 (南九州ブロック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)						走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)		
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 28	1.00613	0.99761	1.00352	0.6756	19	3	7	5	34	23	2	0	1	1	4	3	3	2	41	28
1年目	H 29	1.00609	0.99760	1.00351	0.6496	19	3	7	5	34	22	2	0	1	1	4	3	3	2	41	27
2年目	H 30	1.00605	0.99759	1.00350	0.6246	19	3	7	5	34	21	2	0	1	1	4	3	3	2	41	26
3年目	H 31	1.00602	0.99759	1.00348	0.6006	26	5	13	8	51	31	2	0	2	2	7	4	4	2	62	37
4年目	H 32	1.00067	0.99559	0.99916	0.5775	26	5	13	8	51	30	2	0	2	2	7	4	4	2	62	36
5年目	H 33	1.00067	0.99557	0.99915	0.5553	26	5	13	8	51	28	2	0	2	2	7	4	4	2	62	34
6年目	H 34	1.00067	0.99555	0.99915	0.5339	26	5	12	8	51	27	2	0	2	2	7	4	4	2	62	33
7年目	H 35	1.00067	0.99553	0.99915	0.5134	26	5	12	8	51	26	2	0	2	2	7	3	4	2	62	32
8年目	H 36	1.00067	0.99551	0.99915	0.4936	26	5	12	8	51	25	2	0	2	2	7	3	4	2	62	30
9年目	H 37	1.00067	0.99549	0.99915	0.4746	26	5	12	8	51	24	2	0	2	2	7	3	4	2	61	29
10年目	H 38	1.00067	0.99547	0.99915	0.4564	50	9	23	15	97	44	4	0	4	2	10	4	7	3	114	52
11年目	H 39	1.00067	0.99545	0.99915	0.4388	50	9	23	15	97	43	4	0	4	2	10	4	7	3	114	50
12年目	H 40	1.00067	0.99543	0.99915	0.4220	50	9	23	15	97	41	4	0	4	2	10	4	7	3	113	48
13年目	H 41	1.00067	0.99541	0.99915	0.4057	50	9	23	15	97	39	4	0	4	2	10	4	7	3	113	46
14年目	H 42	0.99688	0.99458	0.99622	0.3901	50	9	23	15	97	38	4	0	4	2	10	4	7	3	113	44
15年目	H 43	0.99687	0.99455	0.99621	0.3751	50	9	23	15	96	36	4	0	4	2	10	4	7	3	113	42
16年目	H 44	0.99686	0.99453	0.99619	0.3607	50	8	23	15	96	35	4	0	4	2	10	3	7	2	112	40
17年目	H 45	0.99685	0.99449	0.99618	0.3468	50	8	23	15	96	33	4	0	4	2	9	3	7	2	112	39
18年目	H 46	0.99684	0.99446	0.99616	0.3335	50	8	23	15	95	32	4	0	4	2	9	3	7	2	111	37
19年目	H 47	0.99683	0.99443	0.99615	0.3207	49	8	22	15	95	30	4	0	4	2	9	3	7	2	111	36
20年目	H 48	0.99682	0.99440	0.99613	0.3083	49	8	22	15	94	29	4	0	4	2	9	3	7	2	110	34
21年目	H 49	0.99681	0.99437	0.99612	0.2965	49	8	22	14	94	28	4	0	4	2	9	3	7	2	110	33
22年目	H 50	0.99680	0.99434	0.99610	0.2851	49	8	22	14	94	27	4	0	4	2	9	3	6	2	109	31
23年目	H 51	0.99679	0.99431	0.99609	0.2741	49	8	22	14	93	26	4	0	4	2	9	3	6	2	109	30
24年目	H 52	0.99590	0.99668	0.99612	0.2636	49	8	22	14	93	24	4	0	4	2	9	2	6	2	109	29
25年目	H 53	0.99588	0.99667	0.99610	0.2534	48	8	22	14	93	23	4	0	4	2	9	2	6	2	108	27
26年目	H 54	0.99587	0.99665	0.99609	0.2437	48	8	22	14	92	22	4	0	4	2	9	2	6	2	108	26
27年目	H 55	0.99585	0.99664	0.99607	0.2343	48	8	22	14	92	22	4	0	4	2	9	2	6	1	107	25
28年目	H 56	0.99583	0.99663	0.99606	0.2253	48	8	22	14	92	21	4	0	4	2	9	2	6	1	107	24
29年目	H 57	0.99581	0.99662	0.99604	0.2166	48	8	21	14	91	20	3	0	4	2	9	2	6	1	107	23
30年目	H 58	0.99580	0.99661	0.99603	0.2083	47	8	21	14	91	19	3	0	4	2	9	2	6	1	106	22
31年目	H 59	0.99578	0.99660	0.99601	0.2003	47	8	21	14	90	18	3	0	4	2	9	2	6	1	106	21
32年目	H 60	0.99576	0.99659	0.99600	0.1926	47	8	21	14	90	17	3	0	3	2	9	2	6	1	105	20
33年目	H 61	0.99574	0.99657	0.99598	0.1852	47	8	21	14	90	17	3	0	3	2	9	2	6	1	105	19
34年目	H 62	0.99572	0.99656	0.99596	0.1780	47	8	21	14	89	16	3	0	3	2	9	2	6	1	104	19
35年目	H 63	0.99571	0.99655	0.99595	0.1712	46	8	21	14	89	15	3	0	3	2	9	2	6	1	104	18
36年目	H 64	0.99569	0.99654	0.99593	0.1646	46	8	21	14	89	15	3	0	3	2	9	1	6	1	104	17
37年目	H 65	0.99567	0.99653	0.99591	0.1583	46	8	21	14	88	14	3	0	3	2	9	1	6	1	103	16
38年目	H 66	0.99565	0.99651	0.99590	0.1522	46	8	21	14	88	13	3	0	3	2	9	1	6	1	103	16
39年目	H 67	0.99563	0.99650	0.99588	0.1463	46	8	21	14	88	13	3	0	3	2	9	1	6	1	102	15
合計						1,688	288	767	501	3,244	1,028	128	11	129	66	334	109	230	74	3,808	1,211

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道3号 出水阿久根道路(残事業)

年次	年度 (基準年) H18	総走行台キロの年次別伸び率 (南九州ブロック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)						走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計 (億円)			
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 28	1.00613	0.99761	1.00352	0.6756	19	3	7	5	34	23	2	0	1	1	4	3	3	2	41	28
1年目	H 29	1.00609	0.99760	1.00351	0.6496	19	3	7	5	34	22	2	0	1	1	4	3	3	2	41	27
2年目	H 30	1.00605	0.99759	1.00350	0.6246	19	3	7	5	34	21	2	0	1	1	4	3	3	2	41	26
3年目	H 31	1.00602	0.99759	1.00348	0.6006	26	5	13	8	51	31	2	0	2	2	7	4	4	2	62	37
4年目	H 32	1.00067	0.99559	0.99916	0.5775	26	5	13	8	51	30	2	0	2	2	7	4	4	2	62	36
5年目	H 33	1.00067	0.99557	0.99915	0.5553	26	5	13	8	51	28	2	0	2	2	7	4	4	2	62	34
6年目	H 34	1.00067	0.99555	0.99915	0.5339	26	5	12	8	51	27	2	0	2	2	7	4	4	2	62	33
7年目	H 35	1.00067	0.99553	0.99915	0.5134	26	5	12	8	51	26	2	0	2	2	7	3	4	2	62	32
8年目	H 36	1.00067	0.99551	0.99915	0.4936	26	5	12	8	51	25	2	0	2	2	7	3	4	2	62	30
9年目	H 37	1.00067	0.99549	0.99915	0.4746	26	5	12	8	51	24	2	0	2	2	7	3	4	2	61	29
10年目	H 38	1.00067	0.99547	0.99915	0.4564	50	9	23	15	97	44	4	0	4	2	10	4	7	3	114	52
11年目	H 39	1.00067	0.99545	0.99915	0.4388	50	9	23	15	97	43	4	0	4	2	10	4	7	3	114	50
12年目	H 40	1.00067	0.99543	0.99915	0.4220	50	9	23	15	97	41	4	0	4	2	10	4	7	3	113	48
13年目	H 41	1.00067	0.99541	0.99915	0.4057	50	9	23	15	97	39	4	0	4	2	10	4	7	3	113	46
14年目	H 42	0.99688	0.99458	0.99622	0.3901	50	9	23	15	97	38	4	0	4	2	10	4	7	3	113	44
15年目	H 43	0.99687	0.99455	0.99621	0.3751	50	9	23	15	96	36	4	0	4	2	10	4	7	3	113	42
16年目	H 44	0.99686	0.99453	0.99619	0.3607	50	8	23	15	96	35	4	0	4	2	10	3	7	2	112	40
17年目	H 45	0.99685	0.99449	0.99618	0.3468	50	8	23	15	96	33	4	0	4	2	9	3	7	2	112	39
18年目	H 46	0.99684	0.99446	0.99616	0.3335	50	8	23	15	95	32	4	0	4	2	9	3	7	2	111	37
19年目	H 47	0.99683	0.99443	0.99615	0.3207	49	8	22	15	95	30	4	0	4	2	9	3	7	2	111	36
20年目	H 48	0.99682	0.99440	0.99613	0.3083	49	8	22	15	94	29	4	0	4	2	9	3	7	2	110	34
21年目	H 49	0.99681	0.99437	0.99612	0.2965	49	8	22	14	94	28	4	0	4	2	9	3	7	2	110	33
22年目	H 50	0.99680	0.99434	0.99610	0.2851	49	8	22	14	94	27	4	0	4	2	9	3	6	2	109	31
23年目	H 51	0.99679	0.99431	0.99609	0.2741	49	8	22	14	93	26	4	0	4	2	9	3	6	2	109	30
24年目	H 52	0.99590	0.99668	0.99612	0.2636	49	8	22	14	93	24	4	0	4	2	9	2	6	2	109	29
25年目	H 53	0.99588	0.99667	0.99610	0.2534	48	8	22	14	93	23	4	0	4	2	9	2	6	2	108	27
26年目	H 54	0.99587	0.99665	0.99609	0.2437	48	8	22	14	92	22	4	0	4	2	9	2	6	2	108	26
27年目	H 55	0.99585	0.99664	0.99607	0.2343	48	8	22	14	92	22	4	0	4	2	9	2	6	1	107	25
28年目	H 56	0.99583	0.99663	0.99606	0.2253	48	8	22	14	92	21	4	0	4	2	9	2	6	1	107	24
29年目	H 57	0.99581	0.99662	0.99604	0.2166	48	8	21	14	91	20	3	0	4	2	9	2	6	1	107	23
30年目	H 58	0.99580	0.99661	0.99603	0.2083	47	8	21	14	91	19	3	0	4	2	9	2	6	1	106	22
31年目	H 59	0.99578	0.99660	0.99601	0.2003	47	8	21	14	90	18	3	0	4	2	9	2	6	1	106	21
32年目	H 60	0.99576	0.99659	0.99600	0.1926	47	8	21	14	90	17	3	0	3	2	9	2	6	1	105	20
33年目	H 61	0.99574	0.99657	0.99598	0.1852	47	8	21	14	90	17	3	0	3	2	9	2	6	1	105	19
34年目	H 62	0.99572	0.99656	0.99596	0.1780	47	8	21	14	89	16	3	0	3	2	9	2	6	1	104	19
35年目	H 63	0.99571	0.99655	0.99595	0.1712	46	8	21	14	89	15	3	0	3	2	9	2	6	1	104	18
36年目	H 64	0.99569	0.99654	0.99593	0.1646	46	8	21	14	89	15	3	0	3	2	9	1	6	1	104	17
37年目	H 65	0.99567	0.99653	0.99591	0.1583	46	8	21	14	88	14	3	0	3	2	9	1	6	1	103	16
38年目	H 66	0.99565	0.99651	0.99590	0.1522	46	8	21	14	88	13	3	0	3	2	9	1	6	1	103	16
39年目	H 67	0.99563	0.99650	0.99588	0.1463	46	8	21	14	88	13	3	0	3	2	9	1	6	1	102	15
合計						1,688	288	767	501	3,244	1,028	128	11	129	66	334	109	230	74	3,808	1,211